

性格はどのようにして決まるのか

土屋 廣幸著

人の性格は遺伝だけで決まるわけではなく、生まれ育った環境に大きく左右される。脳の神経伝達物質やホルモンなどは遺伝子に支配されるが、それらの遺伝子の働きは環境との相互作用で決まるという考え方がある。著者は多くの赤ちゃんを診察してきた小児科医で、生後2日目から性格の違いの芽生えが見られるという。最近の医学的知見をわかりやすく解説しながら、幼児教育の重要性を説いている。（新曜社・2100円）